

令和3年度 厚木高等学校 授業改善テーマ



『深い学びの実現』

生徒の皆さんへ 厚木高等学校 校長 大沢 利郎

Society5.0ともいわれるこれからの時代、皆さんに求められるのは、自ら考え、他者と協働し、知識を縦横に活用して課題解決する力です。活用できるレベルまで理解する「深い学び」が必要です。

厚木高校では、今年はこの「深い学び」をテーマに先生方が授業の改善に取り組みます。

教科毎の深い学び

教科（科目）	深い学び
国語	語句の意味や言葉の使い方を理解し、書く・伝える場面に活かす。
数学	公式成り立ち、意義などを考えて公式を身に着けることができ、公式を当てはめるだけでなく、出題の意図や別解などの考察ができる。 他の考えを受け入れ（または自分の考えを発信し）、協働して問題に取り組み、考えを深めることができる。また、他者へ問題を出題したり、それを解説したりすることができる。
理科（物理）	身の回りの自然現象を分析・考察できる力を身につける。
理科（化学）	日常生活との関連を図りながら物質とその変化について化学的に探究する能力を身につける。
理科（生物）	習得・活用・探究の過程において生物としての見方・考え方を働かせる。
地歴（日・世）	様々な資料を用い、歴史的事象を多面的・多角的に捉える能力を育成する。
地歴（地理）	「地理的に物事を捉える」 広い視野で多角的に物事を捉えて本質をつかむこと。
公民（倫理）	知識と身近な出来事を関連付け価値判断を行う。
公民（政治・経済）	知識と時事的な出来事を関連付け価値判断を行う。
外国語	4技能を活用して自己表現力を高める。
芸術（音・美）	創意工夫の内容を自発的に考え、表現する力を身につける。
家庭	生活の営みに関わる見方・考え方を働かせ、よりよい生活を営むために工夫する力を身につける。
体育	豊かなスポーツライフを継続する力を身につける。
体育（保健）	健康を資源として活用する力を身につける。